

出張

KY(危険予知)活動実践講習

職場における各種の安全衛生活動の中でも、危険予知訓練(KYT)は、職場や作業に潜んでいる様々な不安全状態や不安全行動の危険要因を、みなんで話し合って共有化し合い、ヒューマンエラーを防止する有効な手法として、多くの企業で取り入れられています。

しかしながら、すでに何年もKY活動を実践されている職場においては、その目的や内容についての理解が薄れてきたり、ともするとマンネリ化やスタッフの異動により形骸化している例も見受けられます。

足利労働基準協会では、このような企業や、これからKY活動を取り入れようとする企業を対象に、実践講習を開催することといたしましたので、担当者の方の受講をお願いいたします。

対象者

KY活動を実践されている担当者、これからKY活動を実践するうえでリーダーとなられる方

講習の内容

- (1) KY活動の目的
- (2) 各種KY活動
- (3) 指差し呼称
- (4) 「危険の洗い出し」の方法
- (5) 基礎4ラウンド法
- (6) 現地KY・一人KY・健康KY
- (7) 指差し呼称



日時

令和8年7月1日(水) 9:00～16:30

※申込後、詳細な時間割を記載した「受講票(カリキュラム)」を送付します

会場

地場産業振興センター(足利市朝倉町32-11)

受講料

14,300円

※受講料には、テキスト代などの諸経費及び消費税が含まれています

※当協会の会員以外の方は、規定の金額に手数料として3,300円が加算されます

申込期間

令和8年5月1日(金)～6月17日(水) 定員40名

※ グループ学習があるため、受講者が10名に満たない場合は中止となります。あらかじめご了承ください。

申込方法

ホームページから直接お申し込みください（お問い合わせは、協会事務局73-6660まで）

出張

事業所で10人以上の受講者がいる場合は、日程を調整して出張講習もできます